

第三期 長野市子ども・子育て支援事業計画

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の 量の見込みと確保方策について

令和6年5月
長野市こども未来部

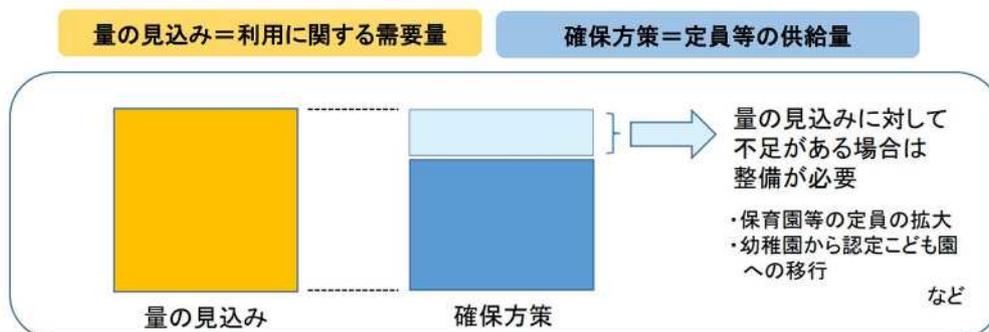
1 量の見込みと確保方策とは

(1) 量の見込みとは

- ・市町村は、計画期間における「幼児期の学校教育・保育の量の見込み（必要利用定員総数）」を定めることとされています。
- ・現在の教育・保育事業の利用状況、利用希望や今後の子どもの数の推計等を踏まえ、各年度における教育・保育提供区域及び子どもの認定区分ごとに設定します。
- ・地域子ども・子育て支援事業についても、教育・保育提供区域ごとに量の見込みを設定します。

(2) 確保方策とは

- ・確保方策は、量の見込みに対し、施設（保育園、幼稚園、認定こども園）などによる提供体制を、どのように確保するかを、教育・保育提供区域や子どもの認定区分ごとに設定するものです。
- ・量の見込みに対して確保方策に不足がある場合には、施設などの整備が必要です。
- ・地域子ども・子育て支援事業についても確保方策を設定し、量の見込みとの差がある場合には、事業整備が必要です。



2 量の見込みと確保方策の計画への掲載イメージ

例) 現行計画(当初)における3号認定(0歳)の量の見込みと確保方策(抜粋)

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
市全域						
量の見込み (a)	526	557	585	611	633	
確保の内容 (b)	654	654	654	654	654	
過不足 (b-a)	128	97	69	43	21	
①提供区域 (第一、第二、第四、芋井)						
量の見込み (a)	26	28	29	31	32	…①
確保の内容 (b)	28	28	28	28	28	…②
過不足 (b-a)	2	0	△1	△3	△4	…③
②提供区域 (第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽)						
量の見込み (a)	181	190	197	204	210	…①
確保の内容 (b)	171	171	171	171	171	…②
過不足 (b-a)	△10	△19	△26	△33	△39	…③

①…利用状況や利用希望等を踏まえて設定した量の見込み

②…量の見込みに対応した確保方策(供給量)

③…「確保方策」-「量の見込み」 マイナスの場合は、需要に対して供給が不足

2

3 教育・保育提供区域について

(1) 教育・保育提供区域とは

- ・教育・保育提供区域とは、保護者や子どもが居宅より容易に移動することが可能な区域として、地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育施設の整備の状況等を総合的に勘案して設定するものです。
- ・教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業共通の区域設定とした『基本型』と、認定区分や地域子ども・子育て支援事業ごとの利用実態に応じて区域設定した『応用型』があります。
- ・第三期計画では、需給状況の変化等を踏まえた区域設定の変更も検討する必要があります。

■基本型 (第二期計画)

教育・保育提供区域 (基本型)		
①	第一、第二、第四、芋井	
②	第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽	
③	第五、芹田、安茂里、小田切、七二会	
④	古里、浅川、若槻、長沼	
⑤	篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡	
⑥	⑦ 松代	⑧ 若穂
⑨	⑩ 戸隠	⑪ 豊野
⑫	⑬ 鬼無里	⑭ 信州新町
	⑮ 中条	

■応用型 (第二期計画)

教育・保育提供区域 (応用型)	
A	第一、第二、第三、第四、第五、芹田、古牧、三輪、吉田、古里、柳原、浅川、大豆島、朝陽、若槻、長沼、安茂里、小田切、芋井、七二会、豊野、戸隠、鬼無里、中条
B	篠ノ井、松代、若穂、川中島、更北、信更、大岡、信州新町



応用型

3

4 量の見込みの推計方法

- ・教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みは、これまでの利用実績（利用率・申請率）の伸びから計画期間の利用率を設定し、計画期間における子どもの推計人口を乗じて算出します。
- ・ニーズ調査の結果（前回比較等）を踏まえ、必要に応じて利用率を補正します。

①利用率



②子どもの推計人口



③ニーズ調査による補正

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
申請率									

R7	R8	R9	R10	R11
実績から計画期間の利用率を設定				



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
子どもの人口									

R7	R8	R9	R10	R11
計画期間の子どもの数を推計				



ニーズ調査の結果を踏まえた補正
例) 就業率や利用意向の経年変化
(利用率と比較し、上昇率が高い方を採用 等)



R7	R8	R9	R10	R11
左記より補正係数を設定				